

感染症発生状況

令和4年9月21日

各保育施設の長 様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和4年9月12日（月）～9月16日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は 2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】 333名 【職員】 19名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】 66名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】 症状別：熱（109名）、咳・鼻水（67名）、下痢・腹痛（59名）、その他（63名）

疾病別：手足口病（60名）、気管支炎・肺炎（8名）、胃腸炎（7名）

【職員】 症状別：熱（7名）、下痢・腹痛（6名）、頭痛（1名）、その他（10名）

疾患別：溶連菌感染症（1名）、その他（19名）

**手足口病は今年大流行しましたが、ピークは過ぎたようです。
コロナ感染も第7波が沈静化に向かっています。
しかし、シルバーウィークの連休で人流が盛んになっています。
3密回避、手洗い、マスク着用の励行をお願いします。**

【症状別の発生状況】

手足口病 河北地区で増加しました。厨川地区、盛南地区、都南地区で減少しました。

気管支炎・肺炎 厨川地区で増加しました。都南地区で減少しました。

胃腸炎 盛南地区で増加しました。河北地区、河南地区、都南地区で減少しました。

【県の状況（9/5～9/11）】

手足口病は県内10地区中、7地区で警報値（定点当たり患者数5人）を超えました。原因となるウイルスは数種類あり、複数回罹患することがあります。稀に髄膜炎や脳炎を併発することがあるので、頭痛、嘔吐、高熱が続く場合は医療機関の受診が勧められます。飛沫及び接触感染のほか、便中に排出されたウイルスからも感染します。手洗いをしっかり行い、患者との濃厚接触やタオルの共用を避けることが重要です。

感染性胃腸炎は、県央地区の保育所でノロウイルスによる集団感染事例が発生しました。胃腸炎ウイルスは消毒用アルコールが効きにくいいため、石けんと流水による手洗いが重要です。患者の吐物や便は、使い捨て手袋とマスクを着用して塩素系薬剤で処理しましょう。

ヘルパンギーナは夏季に流行するウイルス性疾患で、高熱と喉の痛み、口内に現れる水疱性の発疹を主症状とします。患者との濃厚接触を避け、手足口病と同様の予防対策をしましょう。

新型コロナウイルス感染症の新規患者報告数は 5,146人で、前週比 1,285人減でした。場面に応じたマスクの着用、手指衛生、換気、三密回避など基本的な感染対策を継続しましょう。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryuu/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】